

令和6年度小郡市企業版ふるさと納税募集プロジェクト一覧

R6.5.13現在  
(千円)

No.	寄附募集プロジェクト名	プロジェクト概要	担当課	寄附募集額
1	公共施設予約オンライン化プロジェクト	従来電話や窓口で紙ベースの処理をしていた公共施設の予約管理業務をデジタル化・オンライン化します。 予約申請のオンライン化、使用料のオンライン決済などにより、住民の利便性向上と業務効率の向上を目指します。	新公共マネジメント推進課 官民連携・DX推進室	6,500
2	スマートフォンを活用して実現する「行かない・書かない市役所」プロジェクト	市公式SNSの機能を拡張し、手続オンライン化の推進とセグメント配信による広報・情報提供活動を強化します。 市民サービスの向上を通じて市公式SNSの友だち登録者数を増やすことで、災害時の緊急情報配信の受信者拡大などの相乗効果を目指します。	新公共マネジメント推進課 官民連携・DX推進室	2,400
3	花火大会支援プロジェクト	市内の一大イベントである、花火大会を支援して郷土愛の醸成とまちの賑わいづくりを目指します。	商工観光課	750
4	「鴨のまち小郡」推進プロジェクト	昔から小郡と結び付きが強い“鴨”を活用し、まちの活性化につなげることを目的とした「鴨のまちプロジェクト」では、イベントの開催や情報発信を行うことによって、シティプロモーション及び商工業の振興につなげることを目指します。	商工観光課	900
5	窓口改善プロジェクト	市役所での引越し等の窓口手続では、繁忙期になると最大2時間かかることもあり、手続時間の短縮が課題となっています。 この課題解決のため、「書かない窓口」のシステムの活用やアウトソーシング等を行うことで、住民サービスの向上、滞在時間の短縮等を目指します。	市民課	52,329
6	こども広場整備プロジェクト	こども・子育て支援の拠点となる「あすてらす」のエントランスホールに、子育て世代がいつでも気軽に訪れることができ、日常的に人が集うことができる、こども広場を整備します。	子育て支援課	2,124
7	小郡寺子屋「志学舎」プロジェクト	小中学生を対象に、経営者を中心とした地域の方々と、志を立て、日本や地域の将来を担う人材を育成していくプログラムを実施し、予測困難な社会の変化の中で主体性や協調性をもって難しい社会問題に取り組むことができる青少年の人材育成を図ります。	子ども育成課	1,030
8	放課後児童クラブ施設整備プロジェクト	共働き世帯の増加等により、放課後児童クラブ（学童保育所）の利用ニーズが高まっていますが、三国・大原各校区の学童保育所は、雨漏り等の施設の老朽化が著しいことから、大規模改修・建て替えを行うことで、安全で安心な保育環境を提供します。	子ども育成課	12,139
9	小郡市立小・中学校大型提示装置整備プロジェクト	GIGAスクール構想事業の一環としてすべての児童・生徒にタブレット端末を貸与し、タブレット端末を活用した授業を日々行っています。タブレット端末を活用した授業では、先生や児童生徒が意見を交流したり、情報を共有したりするため、大型提示装置を活用します。大型提示装置を整備し、更なるICT教育の推進、また、主体的、対話的で深い学びを実現するための環境を整備します。	教育総務課	3,000
10	民学連携（ロボット活用）プログラミング支援プロジェクト	小学校5年生を対象に、ロボットを用いたプログラミング授業を各小学校で実施することで、より身近にプログラミングを体感し、プログラミングへの興味・関心を高めることを目指します。	学校教育課	800
11	統合型校務支援システム活用プロジェクト	児童生徒、教職員の情報を一元管理する「統合型校務支援システム」を活用し、不登校兆候等の課題を抱えた児童生徒の日頃の状況を教職員、行政で情報共有することで、早期の対策を講じることができるようになります。 また、校務のデジタル化を進めることにより、教職員が児童生徒に接する時間を十分に確保し、誰一人取り残さない学校教育の実現を目指します。	学校教育課	14,058
12	古建築整備プロジェクト	復原が完成した旧松崎旅籠油屋や公有化が完了した平田家住宅をはじめとした市内の古建築の整備を進め、それぞれを管理する NPO 法人等と連携して地域コミュニティの拠点形成を進めます。	文化財課	500

※本一覧には、主な寄附募集プロジェクトを掲載しています。